



利府町の梨農家として女性初の新規就農者に認定。
自分の夢に、真つすぐ進む！
「観光果樹園」にかける思い。

三陸自動車道・利府塩釜ICのすぐ近くにある『利府の丘果樹園』で、まだ小さな梨の果実の成長を見守るのは、園主の大津京さん。さまざまな経験を積む中で観光や食に関わる仕事がしたいという思いがふくらみ、既存の果樹園を継



利府の丘果樹園・園主 リフラクタ株式会社・代表取締役

おおつ けい
大津 京さん

1983年生まれ、仙台市在住。東北学院大学卒業後、出版社、カナダ・バンクーバー留学、企画会社を経て『JRフルーツパーク仙台あらはま』に勤務、各種果樹栽培を経験。2025年1月『リフラクタ株式会社』設立。同年3月、利府町で梨農家として女性初の新規就農者※1認定を受け、『利府の丘果樹園』を開園。「梨狩り体験」、「梨の販売」、「半日農業インターン」他、農園の『オープンデイ&ミニツアー』も実施。

十符人

ーとふとー

「十符人（とふと）」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

承いだけける事業主を探していた時、偶然、観光協会の会長に『引き継ぐ？』と声をかけていただいて。本当にラッキーでした」と笑います。令和7年1月にリフラクタ株式会社を設立、同年3月に利府町の梨農家として女性初となる新規就農者の認定を受け、元の『利府町観光協会観光果樹園』を居抜きで受け継ぎ園主に。『観光果樹園』であれば、これまでのWebやマーケティング、ツーリズム



「利府の丘果樹園」で作業に励む大津さん



農園「オープンデイ&ミニツアー」の様子

から商品開発などの経験も活かせると思っただけです。地域おこし協力隊からスタートして梨農家として活躍している方はじめ周囲の梨農家の皆さんもとても優しく、さまざまな助言や指導を頂いています。今年で2シーズン目に入り、当面の目標は果樹園の経営を軌道に乗せること。将来は6次化にも取り組むたいと大津さん。国や自治体の農業支援や補助もあり、特に利府町は「利府梨」に関わるサポートが手厚い。「自分勝手なくらい自分のやりたいことに向かって真つすぐ生きたほうが、人は幸せになれると思う。また、町の皆さんには四季をとおした梨の魅力をもっと知って欲しいですね」とお話しいただきました。

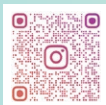
※1...新たに農業経営や雇用により農業界に参入した人
 国や自治体による認定新規就農者制度などの手厚い支援や補助金制度が用意されている。
 ※2...農林漁業者等が、農産物の生産（1次産業）に加え、加工（2次産業）や流通・販売（3次産業）にも主体的に関わり、新たな付加価値を生み出す取り組み。

利府町公式Instagram



利府町公式Instagram「みやぎ利府歩き」では、皆さまからの利府町に関連する投稿を募集しています。
 公式アカウントをフォローの上、[#利府歩き] [#りふあるき] を付けて投稿してくださいね。

rifu_town



はなとゆきが女王 (@hanatoyukinojoo) さん
 太陽に照らされた雪がより一層馬の背の美しさを引き立てています



Yosie Syouji (@yosiesyouji) さん
 加瀬沼公園のラプラスマンホール遊具のラプラスと一緒に写っています

